

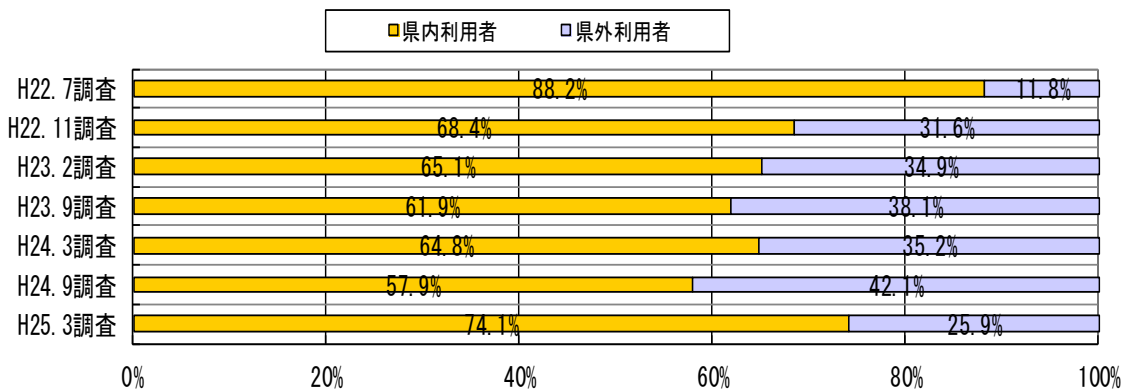
平成24年度 第2回 信州まつもと空港搭乗者アンケート調査 (平成25年3月5日～11日)における利用者の動向

- 1 実施期間
平成25年3月5日(火)～11日(月)
- 2 調査方法
信州まつもと空港搭乗待合室で配布し同室内で回収する方式
- 3 調査対象
信州まつもと空港定期便の出発便の搭乗者
- 4 有効回収票数
札幌線 273票 福岡線 284票 合計 557票

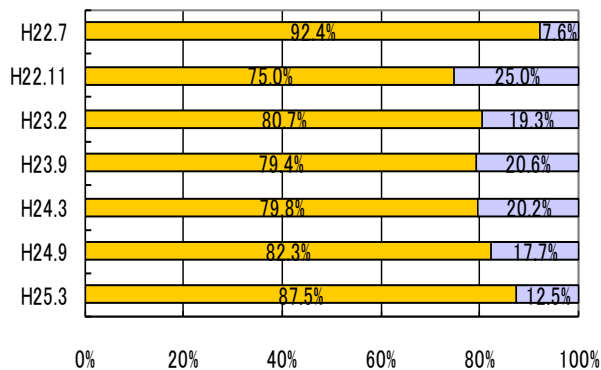
【県内・県外利用者の状況】(過去調査分は参考として掲載)

全体では、県内利用者の割合が74.1%、県外利用者の割合が25.9%となっており、県内利用者の割合がH22年7月の調査開始に次いで、高い割合となった。路線別では、札幌線の県外利用者が12.5%であるのに対し、福岡線は38.7%であり、引き続き福岡線は県外利用者の割合が高い傾向にある。

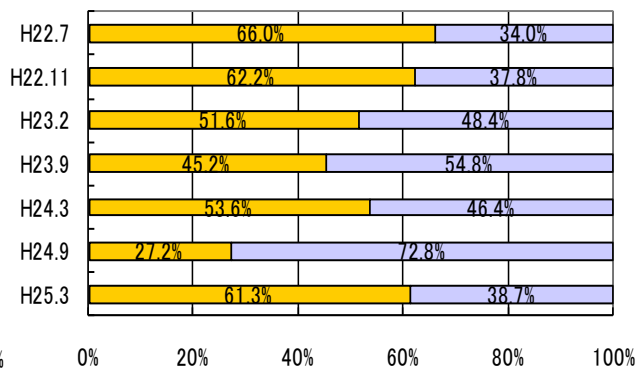
全体



札幌線

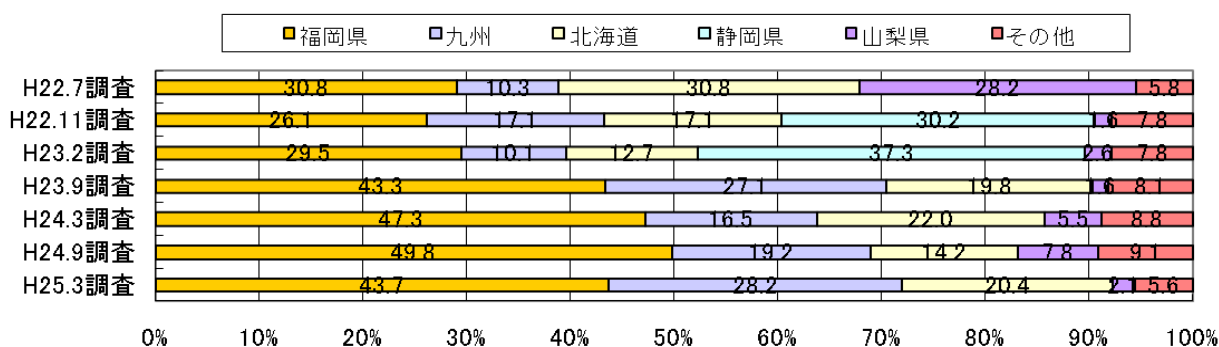
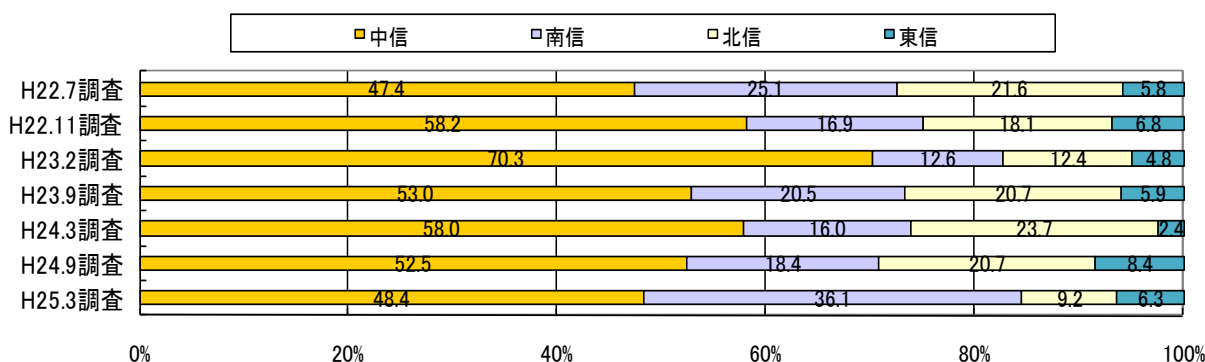


福岡線



【利用者の居住地】（過去調査分は参考として掲載）

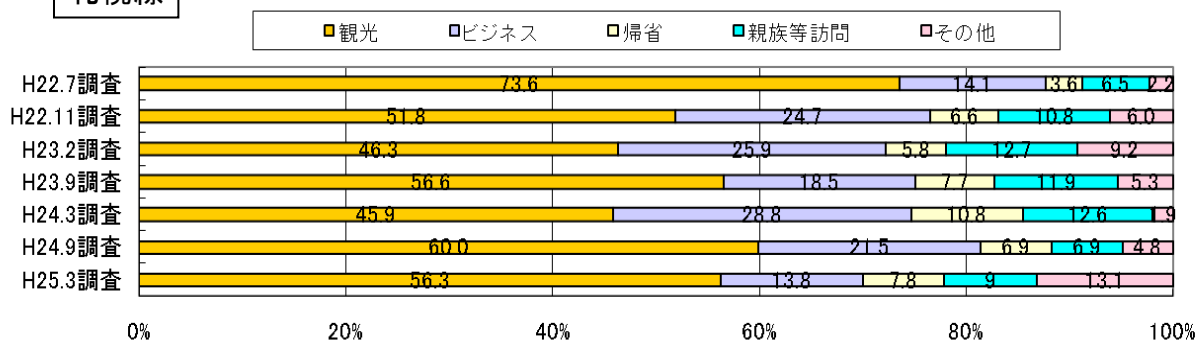
県内からの利用者は、中信地域に居住している方が48.4%を占め、以下、南信、北信、東信の順となっている。また、県外からの利用者は、福岡県を含む九州からの利用者の割合が71.9%となり、調査開始以来最高となった。



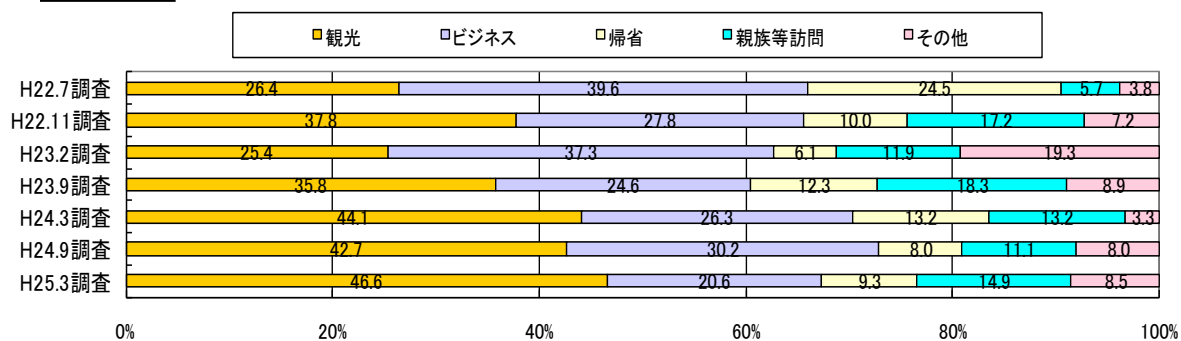
【旅行目的】（過去調査分は参考として掲載）

旅行目的としては、札幌線では、観光目的が56.3%と依然として高い割合を示し、福岡線でも、観光目的の割合が46.6%と過去最高となった。

札幌線



福岡線



【参考:その他調査項目】

